

浜名湖のボート転覆 もう二度と

「安全確認の日」 施設の対策報告

浜松市北区の浜名湖で死亡した事故から丸二
でカッターボートが転覆した事故から丸二
年の十八日、静岡県教育委員会は同日、静岡県教
育委員会は同日、三ヶ日町
南中学校一年の西野花菜さん(二二)が青少年教育施設等安全
対策委員会を開いた。

対策委員会は開いた。対策委員に先立ち出会の
の広場では、檀野清司所長や県教育委員ら
約四十人が参列し、西野さんの冥福を祈って
献花し黙とうをささげた。

同施設を運営する小学館集英社プロダクシ
ヨンの小出元一執行役員は、「あらためて、
おわびとご冥福を申し上げます」などとあい
さつ。檀野所長に代わり七月一日から新しい
所長の下で施設運営を進めていくことを明らか
にした。檀野所長は
今後同施設で事故対

応などに当たる。対策委では、三ヶ日
青年の家を含む四カ所の県立青少年教育施設
の所長らが、各施設の安全対策実施状況や改
善策などを報告した。事故は二〇一〇年六
月十八日、校外学習に
来ていた章南中一年生

ら二十人が乗ったボートが転覆し西野さんが死亡した。国の運輸安全委員会は今年一月、
県教委の安全対策の不備を指摘した報告書を公表。県警が業務上過失致死容疑で調べている。県教委では事故の再発防止に向け、命日に当たる六月十八日を教育施設の安全管理を徹底する「安全確認の日」と定めた。



西野さんの冥福を祈り献花する檀野所長
ら＝18日午前、浜松市北区三ヶ日町で

刻む6・18

浜名湖・ボート転覆事故2年

再発防止心に刻む

浜名湖で県立三ヶ日 橋市立章南中1年の西
 青年の家(浜松市北区) 野花菜さん(当時12)
 のボートが転覆し、豊 Ⅱ が死亡した事故は18



再発防止への誓いを込めて献花する植野清司所長
 (右) Ⅱ 18日午前10時40分ごろ、浜松市北区の県立三
 ヶ日青年の家

日、発生から2年を迎えた。県や青年の家、学校の関係者が西野さんの冥福を祈り、再発防止への誓いを新たにしました。

三ヶ日青年の家では、事故後発足した「青少年教育施設等安全対策委員会」が開かれた。所員や県教育委員会の職員ら約40人が出席し、浜名湖に向かって花を手向け、黙とうをささげた。

会合では、三ヶ日青年の家はじめ県内の青少年教育施設など5カ所の代表者が、安全対策マニュアル見直しや訓練実施の状況などを報告し、野外活動の安

全確保に向けた情報や知識を共有した。

同対策委員会の委員長を務める寺田好弥県教育次長は、西野さんの命日を「決して忘れてはいけない日」と述べて、来年度以降も「安全確認の日」と位置付け、野外活動施設の安全対策などを検証する取り組みを毎年実施する方針を示した。

西野さんを追悼

豊橋・章南中

西野花菜さん(当時12)Ⅱが通っていた豊橋市立章南中では、生徒や教職員が黙とうをささげて冥福を祈った。合川嘉信校長は教職員に「花菜さんの命を救えなかったという自責の念と両親の悲しみを忘れずに、ずっと伝えていかななくてはならない」と講話し、生

徒の安全確保に向けた強い自覚を促した。

豊橋市では6月18日を「豊橋・学校のちの日」と定めて、市内の全74小・中学校で命の貴さや危機管理を学ぶ授業を実施している。章南中では同日午後、コンサートを開いて音楽好きだった西野さんを追悼する。

新所長が来月就任

三ヶ日青年の家

県立三ヶ日青年の家の指定管理者・小学館集英社プロダクション(東京都)は7月から、

転覆したボートをえい取り組

航していた植野清司所長(54)を解任し、新所長を就任させる。安全対策委員会に出席した同社の小出元一執行役員が明らかにした。植野所長は7月以降も施設に残り、再発防止に向けた安全対策に

21日 21日 21日 21日 21日 21日 21日 21日 21日 21日

21日 21日 21日 21日 21日 21日 21日 21日 21日 21日

青年の家所長ら献花

浜名湖事故、発生2年



西野花菜さんの冥福を祈って献花する三ヶ日青年の家檀野清司所長ら＝18日午前、浜松市北区で

浜松市の浜名湖で野外活動中の手こぎボートが転覆し愛知県豊橋市立章南中学校一年の西野花菜さん＝当時(二)＝が死亡した事故から二年となる十八日、ボート訓練を主催した「静岡県立三ヶ日青年の家」の檀野清司所長や県教育委員ら約四十人が現場付近で献花し、黙とうをささげた。

静岡県教委はその後、三ヶ日青年の家で青少年教育施設等安全対策委員会を開いた。青年の家を運営する小学館集英社プロダクションの小出元一執行役員は、檀野所長に代わり七月一日から新しい所長の下で施設運営を進めていくことを明らかにした。檀野所長は今後も施設で事故対応などに当たる。

対策委では、三ヶ日青年の家を含む四力所の県立青少年教育施設の所長らが、各施設の安全対策実施状況や改善策などを報告した。事故は二〇一〇年六月十八日、校外学習に来ていた章南中一年生ら二十人が乗ったボートが転覆し西野さんが死亡した。国の運輸安全委員会は今年一月、県教委の安全対策の不備を指摘した報告書を公表。県警が業務上過失致死容疑で調べている。県教委では事故の再発防止に向け、命日に当たる六月十八日を教育施設の安全管理を徹底する「安全確認の日」と定めた。

「危機管理を」全職員に訓示

豊橋・章南中
愛知県豊橋市立章南中学校では、合川嘉信校長が十八日朝、職員室で全教職員に生徒の

安全を守るため危機管理意識を高めるよう訓示した。合川校長は「尊い命を救えなかったという自責の念を持ち、教師が危機管理や安全について理解を深めなくてはいけない。事故から得た教訓を他校にも伝えよう」と話した。教

職員の反省と風化防止を誓う言葉を記したA2判のプレートも校長室に設置する。西野花菜さんの父親の友章さん(左)は取材に「事故から二年たった今、学校や市教育委員会が具体的な再発防止策の整備を急いでほしい」と話した。

章南中では十八日午後、西野さんの追悼コンサートが開かれる。事故をめぐる西野さんの両親が五月、安全配慮義務を怠ったとして豊橋市や静岡県、小学館集英社プロダクションに計六千八百万円の損害賠償を求め提訴した。

の観光客を獲得するため、
いかに静岡県観光の魅力
を発信できるかだ。それが
できるならば、県民は、多
額の財政負担を納得できな
いだろう。

浜名湖・ボート転覆2年

西野さんしのび献花

2012.6.19
朝刊版
青年の家 所長は来月交代

浜名湖で訓練中のボート
が転覆し、愛知県豊橋市立
章南中学校1年の西野花菜
さん(当時12)が亡くなった
事故から丸2年がたった
18日、訓練を主催した県立



献花して手を合わせる「三ヶ日青年の家」の檀野清司所長(右)ら

三ヶ日青年の家(浜松市北区)で、西野さんをしのぶ献花式があった。

県教育委員会主催で、県教委の金子容子委員長や青年の家の檀野清司所長らが参列。湖畔に設けられた献花台に花を手向け、全員で黙禱した。

青年の家の指定管理者で献花式に参列した小学館集英社プロダクションの小出元一執行役員はあいさつの中で、7月から檀野所長を交代させることを明らかにした。「事故対応と施設の運営をすべて1人でやるのは難しい」のが理由。檀野所長は青年の家に残り、安全対策マニュアルの整備など事故対応に専念し、運営は新所長が担う。

式後、檀野所長は「天候判断のミスが大きな反省点。西野さんやつらい思いをさせた多くの生徒に申し訳ない気持ち」と心境を吐露した。

事故は、野外教育活動中の生徒や教諭ら計20人が乗

ったボートが荒天で立ち往生し、救助に向かった檀野所長操縦のモーターボートで引航中に起きた。国の運輸安全委員会は今年1月、檀野所長の経験不足を事故原因に挙げ、引航訓練をさせていなかった県教委の指導が不十分と指摘した調査報告書を公表した。

県教委は今年度から6月18日を「安全確認の日」とし、青少年教育施設の安全対策の実施状況を確認することにした。



浜名湖に向かい献花を行う檀野所長(右)ら(18日、県立三ヶ日青年の家で)

ト一
ポ二
湖故
名覆
浜転

三ヶ日青年の家で献花式

檀野所長、今月末で退任

浜松市の浜名湖で2010年6月、研修中だった手こぎボートが転覆し、愛知県豊橋市、中学1年西野花菜さん(当時12歳)が死亡した事故から2年となった18日、研修を行った県立三ヶ日青年の家(浜松市北区)

で、献花式が行われた。施設の指定管理者である小学館集英社プロダクションは同日、事故当時から所長を務めている檀野清司所長を6月末で退任させることを明らかにした。式には施設職員や県教委

の関係者ら約30人が出席、浜名湖に向かって献花を行った。黙とうの後、金子容子県教育委員長は「事故の教訓に真摯に向かい合い、二度と事故を起こさないように万全の対策を講じなければいけない」と話した。

式後の会合で、県内計5か所にある県立青少年施設の所長らが、水難事故や地震、火事などに対する安全対策の実施状況を報告。県教委は6月18日を「安全確認の日」とし、毎年報告会を行うことにしている。

また、小学館集英社プロダクションの小出元一執行役員は「施設運営や利用者拡大のため」として、檀野所長を退任させることを明らかにした。檀野所長が「自分は事故当事者なので、今後、新しく子供たちを迎えるにあたり、明るくはなれ

ない」と退任を申し出たという。檀野所長は今後も施設にとどまり、事故の再発防止策などを担当する。事故をめぐっては、強い雨の中、訓練を中止すれば事故を回避できたなどとし

て、今年5月、両親が県と小学館集英社プロダクション、豊橋市を相手取り、損害賠償計約6800万円を求め、訴訟を起こしたほか、県警が業務上過失致死の疑いで捜査を進めている。

事故2年、花菜さん慰霊

名湖転覆
12日 三ヶ日
青年の家

指定管理者、改めて陳謝

浜松市の浜名湖で10年6月、中学1年生が乗った手こぎボートが転覆し、女子生徒1人が死亡した事故から18日で2年。生徒らが研修を受けていた県立三ヶ日青年の家（同市北区三ヶ日町）では関係者約40人が出席して慰霊の式典が行われた。事故では愛知県豊橋市立章南中学校の西野花菜さん（当時12歳）が亡くなった。

英社プロダクションの檀野清司所長は「当日小出元一執行役員も「改めておわび申し上げる」と事故を陳謝した。事故当時、救助活動にあたった青年の家の話していた。

また小出執行役員はこの日、同社の社員でもある檀野所長が、6月いっぱい2年あまり務めた所長を退任することを明らかにした。花菜さんの両親にも伝えたという。新しい所長の名前などは明らかにならなかった。

同執行役員は「事故対応と青年の家の運営を（所長が）一緒にやるのはむずかしい」などと述べた。檀野所長は交代が自らの意思で述べた。

重量鉄骨ALC造賃貸住宅 3.3m (1階) **28** 月日タイプ

●1階～10階建て(事務所にも変更可能)
●全国工事可能
●20年ローン 固定2.8%

（6タイプ）
（株）ビルハウジングセンター 0120-33232

本社 〒272-0125 千葉県市川市幸2-12-3
千葉県建築許可（特-17）第7160号

時計・ジュエリー 高額買取

宝石広場 買取 検索
澁谷本店：電話 03-5458-7224
新宿買取：電話 03-3353-7789

宝石広場



慰霊の式典で浜名湖に向かい献花する檀野所長(右)と小出執行役員(中央)＝県立三ヶ日青年の家で

式典は浜名湖をのぞむ「出会いの広場」で行われ、出席者全員が献花し花菜さんの冥福を祈って黙とうした。金子容子静岡県教育委員長が「教訓に真摯に向かい合い、二度と事故を起こさないよう万全の対策を講じなければならぬ」とあいさつ。青年の家の指定管理者である小学館集

青少年施設の安全検証

浜名湖転覆2年 所長ら意見交換

浜松市北区の浜名湖係者らが、安全対策のことでカッターボートが転覆し愛知県豊橋市立章南一年の西野花菜さん（当時12歳）が死亡した事故から二年を迎えた。北区の三ヶ日青年の家で十八日、静岡県青少年教育施設の関市、三ヶ日青年の家

檀野清司所長らなど五施設の所長らが参加、救助訓練や防災訓練などの取り組み状況を発表して、情報を共有し合った。

出席者からは「自然だけでなく子供たちの行動で不測の事態を起すことも考えられ

る。子供により密着した対応が大切」といった意見も出された。

事故の再発防止に向けて、県教委は六月十八日を「安全確認の日」と決め、来年度以後も会合を開くなどして関係施設の安全対策を検証していく方針。

委員会の開催前、約四十人が西野花菜さんの冥福を祈り献花や黙とうをささげた。

一方、豊橋市の章南中学校では、西野さんの追悼コンサートが企画された。在籍した吹奏楽部も演奏に参加して、ハンカチで涙をぬぐう生徒もいた。

父親の友章さん（五十）は「演奏を聴き娘を思い出してもらえたら。事故の再発防止のため、学校や豊橋市が具体的な対策に取り組んでほしい」と話した。

2012.6.19 朝刊 静岡版